

情報セキュリティ基本方針

札幌市下水道資源公社（以下「公社」とする。）は業務上、個人情報を含む多くの情報資産を取り扱い、保有している。これらの情報資産は、公社の役員及び職員（以下「役職員」とする。）が業務を遂行する上で必要不可欠なものであり、その安全確保は業務を安定して継続するための最重要事項である。

これらの公社の有する情報資産を外部・内部を問わず各種の脅威から守るため、情報資産保護の一連の対応を定める「情報セキュリティポリシー」を策定する。

役職員は、情報資産保護の重要性を認識し、この「情報セキュリティポリシー」を理解し、順守しなければならない。

令和 2 年（2020 年）1 月 28 日

一般財団法人 札幌市下水道資源公社

理事長 福田 正人